

理科

個別配慮

こたえ

なまえ

空気と水のせいしつ

がっ にち

☐ に あてはまる 言葉を書きましょう。

れい

とじこめた 空気をおすと、体積は **小さく** なる。

1 空気は おしちぢめられるが、水は おしちぢめられない。

2 おしちぢめられた 空気は、元にもどろうと する 力 (手ごたえ) が 大きくなる。

① 空気と 水を 半分ずつ 入れた 注しや器をおすと、体積が 小さくなるのは **空気** の 部分である。

② 水でっぼうの 水が 飛ぶのは、水が おしちぢめられないので、おした 分だけ **おし出される** からである。

③ 注しや器に とじこめた 空気をおすと、ピストンは **下がる** 。

できた

/ 3もん

